

長崎大学白鳥学生宿舎（仮称）の名称募集について（結果）

たくさんの応募ありがとうございました。

長崎市白鳥町に建築中の学生・留学生宿舎の名称募集について、応募結果及び採用名称、採用者は下記のとおりです。

なお、名称決定にあたり、多文化社会学部の学生の方々のご意見も参考とさせていただきました。ありがとうございました。

記

1. 応募方法：パブリックコメント又はメール
2. 応募期間：平成26年10月28日（火）～11月28日（金）
3. 応募資格：本学の職員又は学生であればどなたでも可
4. 応募総数：8件（パブコメ7件、メール1件）（教員：1件、事務等：7件）

○採用名称

「国際学寮ホルテンシア」（「白鳥国際学生寮」と「ホテンシアハウス」の合作）

【採用理由】

日本人学生と外国人留学生の混住（1ユニットに日本人学生3人と外国人留学生1人がルームシェアして共同生活を送る）によりキャンパス外においても多文化状況の場を提供することから「国際」を、長崎市の花である「紫陽花」のオランダ語である「hortensia（カタカナ表記でホルテンシア又はホテンシア）」を、併せて「国際学寮ホルテンシア」と命名

○審査にあたり提案者から提案のあった理由

(1)「白鳥国際学生寮」（ご提案者：財務部長 前谷 嘉一 様）

今回の学生宿舎の設置では、長崎市の協力により敷地が無償で貸与されています。これは、学生宿舎の設置目的が、長崎市も参加している長崎サミットにおける留学生の増加という目的に合致したためです。このようなことから当該学生寮が留学生の増加という県や市の政策の方向性と一致していることや長崎市が目指す国際都市の一端を担うことから宿舎の名称の中に「国際」「グローバル」等の文言入れることを提案します。

(2)「ホテンシアハウス」（ご提案者：財務企画課 林谷 ちひろ 様）

「ホテンシア」とは、オランダ語で「紫陽花（アジサイ）」を意味します。

- ・長崎とオランダの繋がりを感じさせるアジサイ

長崎らしさ、オランダを専門的に研究するコースを持つ長崎大学らしさを表現しました

- ・土壌の酸性度で花の色を変えるアジサイ

世界中の様々なフィールドで、それぞれの場所の歴史や文化の色を吸収し表現していく学生、留学生をイメージしました

- ・4つのがく（装飾花）を持つアジサイ

花びらにみえる「がく」は4枚で1つの花を形成します。4人でひとつのユニットを作り、支え合って生活する学生、留学生をイメージしました。

※もしもこの名前が採用された場合は、宿舎のまわりにアジサイを植えて、シンボルとなってほしいと考えています！